

一般質問通告書

令和3年12月定例会

1番 岡山 明 議員 (一問一答)

1 投票環境について

- (1) 投票所における新型コロナウイルス感染症対策はどうであったか。
- (2) 直近の三つの選挙において、投票総数に占める期日前投票所の投票割合はどうであったか。
- (3) 直近の三つの選挙の投票率を受けて、投票率をどのようにして上げようと考えているか。
- (4) 大型商業施設への期日前投票所の設置準備はどこまで進んでいるか。
- (5) 投票区にかかわらず、誰でも投票できる共通投票所を設置する考えはあるか。

2 トイレの環境整備について

- (1) 小中学校のトイレの洋式化の状況はどうか。
- (2) 避難所にもなる小中学校体育館のトイレの洋式化と多目的トイレの設置の状況はどうか。
- (3) 学校施設のトイレの洋式化をどのように進めるのか。
- (4) 学校施設以外の避難所のトイレの洋式化の状況はどうか。
- (5) 高齢者も使用する避難所のトイレのバリアフリー化をどのように考えているか。

2番 矢田 松夫 議員 (一問一答)

1 山陽小野田市教育行政について

- (1) 津布田小学校の廃校に向けて、万全の態勢で臨んでいるか。
- (2) 一人一台端末の利活用で問題は発生していないか。
- (3) 小中連携校と小中一貫校に差異はあるのか。
- (4) 厚狭小学校は児童数が増加する一方で、施設が著しく老朽化している。早急に建て替えを検討し、実施すべきではないか。

3番 長谷川 知司 議員 (分割質問・分割答弁)

1 小野田霊園の整備を含む墓地計画について

- (1) 公共墓地整備計画はあるか。

- (2) 小野田霊園整備計画の詳細はどうなっているか。
- (3) 旧小野田火葬場跡の整備計画はどうなっているか。

2 公共トイレの洋式化について

- (1) 幼稚園・保育園のトイレの洋式化の計画はどうなっているか。
- (2) 学校のトイレの洋式化の計画はどうなっているか。
- (3) その他公共施設のトイレの洋式化の計画はどうなっているか。

3 公共施設の解体について

公共施設個別施設計画で、今後の方向性を「解体」とした施設の解体はいつ頃になるのか。また、それ以外の施設で、一部解体が必要な建築物がある施設の解体の計画はあるか。

4番 山田伸幸議員（一問一答）

1 埴生地区に建設中の宇宙監視レーダーについて

- (1) 建設に対する本市の考えはどうか。
- (2) 住民の健康への影響について研究しているのか。
- (3) 防府北基地に新設されることとなった「第2宇宙作戦隊」と宇宙監視レーダーとの関係について、防衛省からどのように説明を受けているのか。

2 新型コロナウイルス感染対策について

- (1) 明らかになった市内のクラスターに対し、市の支援はどうであったか。
- (2) クラスター発生の原因究明はしないのか。
- (3) PCR検査を広く実施する考えはなかったか。
- (4) 感染者のプライバシー保護を前提に、市民への感染状況の広報と注意喚起が必要ではなかったか。

5番 笹木慶之議員（一問一答）

1 災害に強いまちづくりについて

- (1) 中期基本計画の重点施策として、「災害に強いまちづくり」が掲げられており、気象情報や防災情報を効果的に伝達する仕組みの充実、地域防災力の向上、市民の生命と財産を守るためのハード面の対策に取り組むとされている。これは国が定めた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策（2021～25）」に沿ったものと伺えるが、その施策等をどのように進めるのか。
- (2) 機能的な消防団組織の実現に向けた取組をどのように進めるのか。

2 効率的で効果的な行財政運営について

- (1) サポート寄附（ふるさと納税）の現状と課題はどうか。また、今後ど

のように取り組むのか。

(2) クラウドファンディング型ふるさと納税と企業版ふるさと納税の現状と課題はどうか。また、今後どのように取り組むのか。

(3) 市政における「レジャー」の位置づけはどうか。また、レジャーの効果をどのように考え、今後取り組むのか。

3 改正地球温暖化対策推進法の成立（2021年5月）を受けた本市の取組について

本年5月に成立した改正地球温暖化対策推進法は、2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、地方自治体に再生可能エネルギー普及の主導役を担うよう促している。また、その基本理念として「2050年までの脱炭素社会の実現を旨として、国民並びに国、地方公共団体、事業者及び民間の団体等の密接な連携の下に行われなければならない」と定めている。こうした背景の下、本市はどのような方針を立て、どのように対応していくのか。

6番 伊場 勇 議員（一問一答）

1 人工内耳装用児への補助制度の拡充について

(1) 本市の費用補助の実績はどうか。

(2) 電池等の消耗品や買替えが必要な装備品に年間幾ら掛かるのか。

(3) 他市町の制度の整備状況はどうか。

(4) 補助制度の拡充に必要な予算額は幾らか。

(5) 早急に制度を拡充するべきではないか。

2 小型自動車競走事業について

(1) 非予想型くじ「当たるんです」（4重勝単勝式）の販路を積極的に拡充し、売上げを伸ばすことが財源の確保になるのではないか。

(2) 山陽オートレースは公営競技であり、イメージを刷新するための施設整備や取組が必要ではないか。

3 きららビーチ焼野での夏季期間中の出店許可について

第二次総合計画において、焼野海岸と竜王山公園一帯は、多くの人に利用されるレジャーや憩いの場の充実を図るレクリエーション拠点と位置づけられている。そこで、交流人口を増加させるため、「また来たい」と思わせる付加価値を創出するために民間力の活用が必要と考える。

(1) より多くの人を訪れる夏季期間中に、キッチンカー等の出店を許可することによる効果をどう考えるか。

(2) 来夏までに許可手続の体制を整備できるか。

7番 吉永美子議員（一問一答）

1 通学路について

安全対策をどう進めているのか。

2 選挙の投票率向上について

市議会議員選挙をはじめ、投票率の低さをどう分析し、向上を図るのか。

3 市民の声について

(1) 指定ごみ袋について、大きさを分かりやすくするため、よく市民が利用すると思われる大と中の色を変えられないか。

(2) 骨粗しょう症を発見・予防するため、骨密度検査を実施できないか。

(3) 食の安全に関し意識が高まっている中であって、有機農業を推進する考えはあるか。

(4) 学校のトイレの洋式化について、小学校低学年の洋式化を急ぐべきではないか。

4 スマイルエイジングについて

スマイルエイジングを市民に浸透させる手法をどう考え、進めているのか。

8番 奥良秀議員（一問一答）

1 水道事業における導・送・配水管路の老朽化対応について

(1) 導・送・配水管路の老朽化対応について、現在の状況はどうなっているか。

(2) 老朽化が進行していく導・送・配水管の今後の対応はどうなっているか。

2 所有者が不明な空き家の適正管理について

(1) 所有者不明の管理不適切な空き家の現在の把握状況はどうか。

(2) 所有者不明の不適切な空き家をどのように管理し、対応しているのか。

(3) 今後も増加する空き家について、どのように対応するのか。

9番 恒松恵子議員（一問一答）

1 子育て支援に関するICT化の推進について

(1) 子育て支援に関する情報が、本市のホームページなどで十分に公開されているか。

(2) 公立保育所への保育業務支援システム導入によって、どのような成果を見込んでいるか。

(3) 放課後児童クラブにもシステムを導入してはどうか。

(4) 近隣自治体では母子手帳アプリの導入が進んでおり、県も令和4年度

に子育てA I コンシェルジュを導入する予定と聞いている。本市の予定はどうか。

2 小野田駅前都市再生計画終了後のまちづくりについて

- (1) 令和2年度で終了した小野田駅前都市再生整備計画の成果及び評価と今後の課題をどう認識しているか。
- (2) 計画期間内に整備できなかった道路はどうするのか。
- (3) 新設したポケットパークをどのように活用するのか。

3 ごみ問題について

- (1) 事業系一般廃棄物に関する事業者への周知徹底と収集処理は適切になされているか。
- (2) 各戸配布している「家庭ごみの出し方」は、文字が小さく、内容が複雑で、高齢者にとって分かりにくいとの声を聞く。改善できないか。
- (3) 24時間出せる資源ごみ回収拠点施設が必要ではないか。

10番 中島 好人 議員 (分割質問・分割答弁)

1 気候危機打開について

- (1) 本市の気候温暖化に対する取組の現状と課題は何か。
- (2) 本市のCO2削減目標はどのようなもので、その実現のため市民に何を求めるのか。
- (3) ごみ焼却場の現状と課題は何か。
- (4) ごみの減量化の取組の現状と課題について
 - ア 生ごみをどう削減するのか。
 - イ プラスチックごみを分別回収してはどうか。

2 生活保護行政について

- (1) 国民の権利として、どのように位置づけているか。
- (2) 「生活保護のしおり」の改善が必要ではないか。
- (3) 扶養照会は義務でないことなど行政指導の在り方を再確認する必要があるのではないか。
- (4) ケースワーカーを増員し、もっと対象者に寄り添った指導をすべきではないか。
- (5) 冬季加算を増額する考えはあるか。

3 生活困窮者自立支援事業について

- (1) 本市の取組における現状と課題は何か。
- (2) 必須事業に居住の確保を加える考えはあるか。